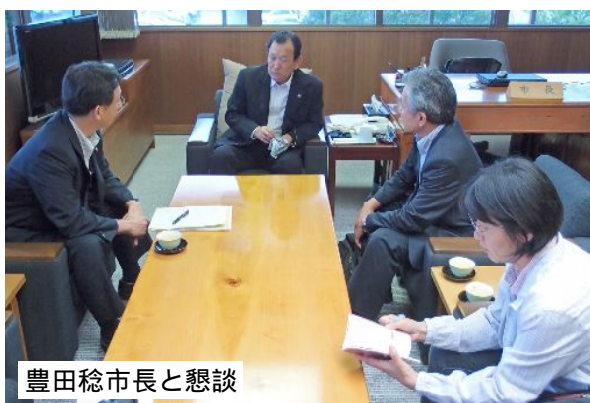


# 塩川てつや衆院議員 市内各団体の要望を聞く

9月21日、日本共産党の塩川てつや衆院議員が国の第3次補正予算の審議を前に、台風15号による風雨のなか、北茨城市役所はじめ大津漁協や加工組合、農協、観光協会を訪ね、幹部と懇談、震災や原発事故をめぐる被害や対策について要望を聞きました。福田明、鈴木やす子両市議も同席しました。



豊田稔市長と懇談



JA茨城ひたち



大津水産加工組合



大津漁業組合

また、公園で除染した表土は敷地内の約50cm地下に埋設し、ロープを張って立ち入らないよう措置するとしています。

# 震災復興と放射能対策 すすめる特別委員会を 市議会で活発な討論

共産党市議団が議長に申し入れ

9月20日の議員全員協議会で、日本共産党市議団が提案していた「震災復興及び放射能対策特別委員会の設置についての申し入れ」が議論されました。

党市議団は申し入れ書で「東日本大震災から一日も早い被災地の復興と、被災者の生活再建がのぞまれる。また、福島第一原発事故による放射能被害が本市の農業・漁業・観光等々に深刻な影響を及ぼし、未来ある子どもたちの健康への懸念も広がっている。議会として、これらの課題に引き続き応えるために特別委員会の設置を求めました。」

全協では、はじめに議会運営委員会の前田利勝委員長から「すでに震災復興計画策定委員会があり、議会としては議長と各常任委員会の委員長（3人）が参加している。このなかで議会の意向も反映できるので特別委員会の設置は必要ないのではないか」という趣旨の委員会審議の結果が報告されました。

これを受けて各議員が活発に討論。「特別委員会とはいかなくとも『推進協議会』的なものをつくって議会としての姿勢

も示すべき」「全員協議会を開き、震災などの情報を議員が共通認識に」「放射能対策は待ったなしの課題」といった意見が出されました。

## 学校給食の放射能検査を開始

市学校給食センターでは、父母の不安にこたえて、茨城県内産の農産物について放射能測定を始めました。たとえば8月25日には、ジャガイモ、長ネギなど7品目を検査し、いずれも不検出でした。そのほか、下表のとおり

学校給食の食材の放射能の検査結果  
(いずれも放射能は不検出)

| 検査日   | 品目     | 産地     | 結果  |
|-------|--------|--------|-----|
| 8月25日 | ジャガイモ  | 市内     | 不検出 |
| 〃     | キュウリ   | 市内     | 不検出 |
| 〃     | チンゲンサイ | 小美玉市   | 不検出 |
| 〃     | 長ネギ    | 市内     | 不検出 |
| 〃     | 緑ピーマン  | 波崎市    | 不検出 |
| 〃     | 赤ピーマン  | 旭村     | 不検出 |
| 〃     | 豚挽肉    | 県内     | 不検出 |
| 8月31日 | タマネギ   | 市内     | 不検出 |
| 9月9日  | レンコン   | 行方市    | 不検出 |
| 〃     | ゴボウ    | 行方市    | 不検出 |
| 〃     | 黄ピーマン  | 鹿島市    | 不検出 |
| 〃     | ほうれん草  | 神栖市、旭村 | 不検出 |

## 学校や公園の除染も

えた大津小学校、関南小学校、華川小学校、富士ヶ丘小学校、華川中学校、関本中学校、それと関本保育園です。